

こく めい こ 克明の子

学校通信
令和7年(2025年)11月5日
発行) 校長 吉川有美子

🍁🍂 いい風をつくろう



10月22日の全校朝会では「いい風をつくろう」という内容のお話をしました。私が子どもたちに話した風とは、「そこにいる人や友だちがつくり出すもの・・・話す言葉・表情・態度・かもしだす雰囲気・空気感」のことで、例えば、話す言葉や雰囲気が温かで、やる気にあふれている様子や、お互いに助け合い、高めあっている姿、協力している姿などを、「いい風が吹いている」「いい風をつくっている」と言います。

運動会の日を思い出しますと、開会式の校歌やゴーゴーゴーの歌を聞いた時、声がよく出ているなど感じ、今日の運動会は大成功するんじゃないかな、という予感がしました。演技や競技のときにも、子どもたちは良く声を出して、演技にも競技にも一生懸命取り組んでいました。子どもたちの様子を見ていますと、それぞれの学年の熱のこもった演技や競技を見て、お互いが良い影響を与え合っていたことがわかりました。どの学年もいい風をつくり、いい風が吹いていったと感じます。同じように、児童代表の言葉も、応援団長さんの声や佇まいも、応援団の活躍も、「いい風」をつくるものでした。運動会ではみんなで「いい風」をつくり、みんながその「いい風」に乗り、素晴らしい運動会になりました。

でも、その「風」を考えるときに、同時に、「自分の言葉や行動が相手の人生に与える、影響力」についても考えます。言葉や態度が人を傷つけ、ときに命を奪ってしまうことがあるかもしれないと思うと本当に怖いと思います。それは、「吹かせてはならない風」「つくってはならない風」です。そんなことがあるのならすぐに止め、解決策を考え、よりよくなるよう行動してほしいと思います。吹かせてはならない風とはどんなものなのか、考えてみてほしいと思います。

今年度の運動会も終わって、今年度の残りは半分になりました。一人ひとりが毎日のchanceを大切に、得意なことや良さを発揮しchallengeして、「いい風」をつくってくれることを願っています。きっとその風は、大きな流れやうねりとなり、学年・学校全体・子どもたちや私たちの世界をより良く、幸せに変えていくはず。それがchangeです。

自分ができるときは進んで「いい風をつくる」。反対に自分が辛い時やうまくいかないときは「まわりのいい風に乗る」。そんなふうにみんなで助け合い、支え合い、高めあって、そんな温かで優しい仲間や学校、繋がりでありますね。「いい風」は、わたしたちが普段使っている言葉「ぼかぼか」と同じ意味です。子どもたちも大人も「いい風」をつくっていきましょう。



1年生 演技
やってみよう！みんながいればだいじょうぶ😊



2年生 演技
Treasure Hunter
～ミンナデヤレバデキル～



3年生 演技
3ぐらすでダンス！
ほっとなソウルで太陽よりあつく！



4年 演技
克明ソーラン♪克明サンバ♪
ひとりひとりが大事だWA♡



5年 演技
前略～5年生より～



6年 演技
つながる～心を一つに、感動の風を

お知らせ

★〇月△日、△日、△日に今年度2回目の個人懇談を実施します。お子さんの成長の様子を話し合える大切な機会です。ご予約お願いいたします。また、同じ日程で、多目的室で作品展が開催されます。学習発表朝会と同じように全学年の展示となります。

★インフルエンザなど感染症に気を付けましょう。

○手洗い、うがいを習慣にしましょう。○人混みの中ではマスクの着用が防御策になります。○咳エチケットを心がけましょう。○様々な食品をバランスよく摂りましょう。

○十分な睡眠と栄養で免疫力を保ちましょう。

